

農業 「多様な担い手による豊かな暮らしを支える農業の持続的発展」

		評価指標	現状値	30年度実績	目標値
		目標の内容	(現況年度)		(目標年度)
1	g. 認定農業者数を増やします				
	○市が認定した農業経営改善計画の認定経営体数		122経営体 (26年度)	134経営体	132経営体 (36年度)
2	h. 集落営農等の法人化を推進します				
	○集落営農等の法人化数		3法人 (26年度)	6法人	6法人 (36年度)
3	i. 新規就農者数を増やします				
	○新規就農者数（農業後継者含む）		4人/年 (25年度)	2人/年	5人/年 (36年度)
4	j. 販売金額年間1千万円以上の農業経営体を増やします				
	○販売金額年間1千万円以上の農業経営体数		61経営体 (22年度)	—	74経営体 (36年度)
5	k. 農地の流動化による担い手への集積面積を増やします				
	○認定農業者等の担い手に利用集積される農用地の面積シェア		75.8% (24年度)	79.2%	80.0% (36年度)
6	l. 農地の利用権設定率を向上させます				
	○農地の利用権設定率		42.9% (25年度)	51.2% (29年度)	50.0% (36年度)
7	m. 農業施設等を計画的に更新します				
	①県営両筑平野かんがい排水二期事業の進捗率		0% (26年度)	10.3%	43% (36年度)
	②ため池等整備事業や農業用河川工作物応急対策事業等の取り組み数		2箇所 (26年度)	5箇所	2箇所 (36年度)
8	n. 耕作放棄地の発生を抑制します				
	○耕作放棄地の面積		2.7ha (25年度)	1.8ha	2.7ha (36年度)
9	o. 環境に配慮した農業生産に取り組む農家を増やします				
	○ふくおかエコ農産物認証制度、エコファーマー、有機農産物（有機JAS）の認定者数		53戸 (25年度)	30戸	65戸 (36年度)
10	p. 環境保全型農業直接支援対策の取り組み面積を増やします				
	○環境保全型農業直接支援対策による取り組み面積		0ha (25年度)	44ha	70ha (36年度)